

# 市民オンブズ岡崎

ホームページ <http://www6.ocn.ne.jp/~onbokaza/>  
NO. 7 9

岡崎市伝馬通 2-33 千賀ビル 3F

「市民オンブズ岡崎」事務所

TEL&FAX(0564)25-9667

Email m039asihara@yahoo.co.jp

郵便振替 00870-0-91440 「市民オンブズ岡崎」

発行 2012. 7 22

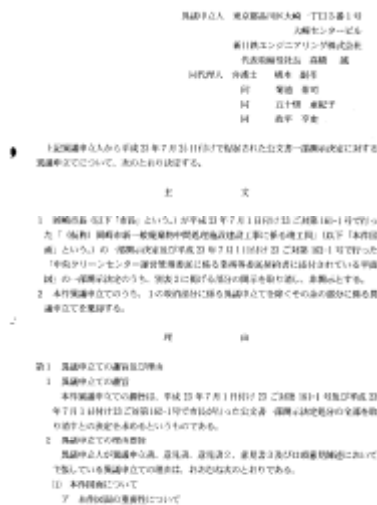
## 岡崎市一般廃棄物処理施設、竣工図も非公開！ センター管理委託の平面図も非公開！

2011年5月30日に情報公開を請求した廃棄物処理施設の竣工図や中央クリーンセンターの管理委託契約書について、2011年7月1日に岡崎市は法人の印章、竣工図に記載された個人名を一部非公開にして8月1日開示する旨の決定をした。ところが、7月25日付で、新日鉄エンジニアリング(株)から出された異議申立書、および執行停止申立書により7月28日開示の執行停止を通知してきたまま、審査会の経過報告もないまま、公開請求者である渡邊を放置してきた。

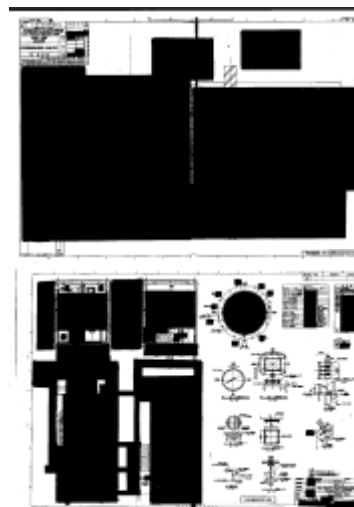
2012年2月、再度どうなっているのか尋ねると今まで2回審議会が開かれ、結論が出ないまま次回4月に審議会が開かれると教えられる。そして今年6月1日の審査会答申を受け、決定書の謄本及び新たな開示決定通知書が6月15日に届けられた。

そして前の開示決定からほとんど11ヶ月後に見せられたのは、黒塗りされて何も見えない竣工図(焼却炉本体、集塵灰処理設備)だった。

決定書に従えば今後のメンテナンスや運転管理委託はどんなに高くなるだろうが、新日鉄エンジニアリング(株)が認める業者しか図面やマニュアルが見せられないので言いなりになるしかないということになってしまう。こんな馬鹿な答申をした審査会及びそれを受けて決定した岡崎市の判断にあきれて言葉も出ません。



決定書(抄)



図面(一部)

# グリーン料金廃止の要望書提出

「市民オンブズ岡崎」は市議会議員のグリーン料金の廃止を求め、岡崎市長及び市議会議長宛に以下の要望書を6月29日提出した。

2012年6月29日

岡崎市長 柴田 紘一 様  
岡崎市会議長 坂井 一志 様

岡崎市伝馬通2丁目33 千賀ビル3F  
市民オンブズ岡崎  
代表 渡邊 研治

## 市議会議員へのグリーン車料金支給の廃止を求める要望書

私たちは、議員が議員活動を行う上で政務調査費が必要であるとは思いますが、その用途については市民が納得できるものでなければならぬと考えています。

昨年政務調査費の用途について監査委員に返還を求めましたが、残念ながら市民目線で検討されることなく棄却されました。

3月定例会で市長は、当初予算の作成に当たり、財政環境が非常に厳しく、経常経費の一層の削減と厳しい査定を行ったと説明しています。このような厳しい財政状況の中で、議員が政務調査のための視察旅行でグリーン車を利用する必要があるとは思えません。そもそも、グリーン車を利用することが当然だとする議員の特権意識を正す必要があると考えます。そこで、下記の要望をお聞き入れくださるようお願いいたします。

### 記

1. 「議員の議員報酬等に関する条例」第5条2項「費用弁償の額については、岡崎市職員等の旅費に関する条例第2条第1項に規定する市長等の例による。」を改め、「費用弁償の額については、議長、副議長にあっては、その職責を達成する必要な場合にあっては岡崎市職員等の旅費に関する条例第2条第1項に規定する市長等の例により、その他にあっては第2項に規定する一般職員の例による。」とするように条例を改正すること。

# 2012 年度会費・カンパをよろしくお願いします。

「市民オンブズ岡崎」は会員の会費と市民カンパのみで運営しています。このニュースは会員だけでなく、いままで会が主催した催しに参加された方、会の活動に協力頂いた方にも郵送させていただいています。強制するものではありません。財政的基盤がもろい団体です。少しでも協力いただける方は会費やカンパをお願いします。

銀行振込の場合は「ゆうちょ銀行 ○八九店 当座 0091440」で振り込めるようになりました。こちらでも結構です。

## 政務調査費をかんがえる！シリーズ

岡崎市ではこれほどのものはないでしょう。でも、政務調査費って何でしょうかね。

### 高額な土産やバラエティーDVD 県議会政務調査費

土産代、DVD、住宅地図…。

佐賀県議会(定数38)の各会派に支給された政務調査費の2011年度収支報告書では、多種多様な“使い道”が公開された。

県議のほとんどが「政調費の用途基準には抵触しない」と説明するが、県政チェックや政策立案など議員活動に結び付くとは思えない支出も少なくなかった。

「公金にもかかわらず、あまりにもお手盛りだ」。こんな批判の声も上がっている。

\*\*\*\*\*

自民党県議8人が昨年8月、東日本大震災の被災地を訪れた際、宮城県庁には佐賀銘菓「丸ぼうろ」(2100円)、女川町役場には県産のり(4万2630円)を土産として持参した。

土産代を政調費で充てることは「慣例で認められている」(議会事務局)。土産代は総額5万円近くになるが、県議の一人は「参加者で均等割りしており、決して高額ではない。視察でお世話になる以上、手土産は必要だ」と話す。

都内を視察した別の訪問団は、まんじゅうとようかんの土産代として計1万2180円を計上した。

書籍など資料購入費は「議員活動に役立つ」(県議の一人)として用途基準でも政調費による充当を認めている。

ただ、その種類は多彩。

バラエティー番組のDVD(3696円)を購入した県議は「バラエティーとはいえ、収録されたDVDは原発問題がテーマ。原発立地県の議員として参考になる」。

このほか、インターネットのガイド本「フェイスブック入門」(1575円)、住宅地図(8万1900円)を購入したケースもあった。

パソコンなど高額な電子機器の購入例も目立った。

県議の一人はパソコン代(15万9800円)を政調費で充当。

ビデオカメラ(12万6884円)とデジタルカメラ(7万3500円)はそれぞれ半額を政調費で支払っていた。

タクシー代も認められているが、ある県議が公開した領収書11枚(総額約1万8千円)は「会場 自宅」「市内

自宅」の記述が中心。利用目的の記載はなく、公私の区別はつかなかった。

また、2005年の県主催プルサーマル討論会で県側が九州電力にシナリオ案作成を依頼した問題に絡み、有志議員が「メール問題等真相究明委員会」を立ち上げ、第三者に究明を依頼した。謝礼金として、調査員2人に計69万円を政調費から支出した。

各会派には県議1人につき月額30万円の政調費が支給されている。

「市民オンブズマン連絡会議・佐賀」の味志陽子事務局長(65)は「議員活動に必要などうか疑問を感じる支出が多い。議員のモラル任せでは限界があり、細かな支出基準を設けるべきだ」と指摘した。

= 2012/07/04付 西日本新聞朝刊 =

広島市議会の昨年度の政務調査費で、テレビやエアコン、冷蔵庫などの家電が多数購入されていたことが20日、中国新聞の情報公開請求で分かった。

市議会では政調費による備品購入は認めているものの、政調活動との関係が問われそうな理由も目立つ。

-----  
会派控室や個人の事務所に購入された家電は、

テレビ18台(2万4千~11万8千円)                      エアコン10台(8万2千~30万円)  
冷蔵庫4台(2万6千~8万9千円)                      空気清浄機(2万3千円) など。

一部は、個人の政治活動などとの兼用として半額を自己負担していた。

テレビは昨年7月の地上波のアナログ放送終了に伴う買い替えが多かったとみられる。

3D(立体)映像対応の40型テレビを買った最大会派・保守クラブ(21人)の若手市議は「ニュースを見るのに必要。3D機能は安いのを探していたら偶然ついていた」と説明する。

市政改革ネット(10人)のベテラン市議は1年間で事務所にエアコンを2台買っていた。

「昨年7月に購入した1台目は事務所の広さに比べて小さすぎた」と、ことし3月に工事費込みで30万円の大型エアコンを購入。1台目は事務所2階に取り付けたという。

冷蔵庫は「来客に冷たい飲み物を出すため」(共産党など)、空気清浄機は「たばこを吸う人がいると煙たい」(保守クラブの若手市議)のが理由だ。

市議会が2010年10月に改正した政調費の運用マニュアルに、備品購入に関して品目や金額の制限はない。議会事務局総務課は「領収書の日付などの外形的なチェックはするが、どう使うかは最終的に各会派の判断」としている。(広島新聞)

## 8月例会の案内

8月3日(金)PM7時00分~

### 「市民オンブズ岡崎」事務所

なお、当日は市民祭りが行われており、付近は駐車場等ありませんので、車での来場はご遠慮ください。また、議論があまりなければ、お祭り見学したいとおもいます。ざっくばらんに話せたらいいな!と思っています。